

令和 8 年度 第 1 回 羽島市歴史民俗資料館運営協議会（会議要旨）

日 時	令和 8 年 6 月 25 日（木） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 00 分
場 所	羽島市歴史民俗資料館 1 階 研修室
出席者	【運営協議会委員】出席者 7 名 不破洋（会長）、岩田睦巳（委員）、渡邊修（委員）、松下友幸（委員）、桐井康次（委員）、武山昭見（委員）、柘植卓伸（委員） 【羽島市歴史民俗資料館】出席者 3 名 酒井茂（館長）、奥田千登勢（管理係長）、杉山文彦（管理係） 【事務局：羽島市】出席者 3 名 伊藤佳津子（市民協働部長）、高田裕彰（生涯学習課長）、小池佐和子（同課係長）
内 容	1. 開会 2. 委員紹介 3. 市長あいさつ 4. 会長選出 会長あいさつ 5. 議題 (1) 令和 7 年度事業報告について 歴史民俗資料館より、資料 1・資料 1 別紙に基づき説明。 〈質疑・応答〉 （委 員 1） 「昔のくらしと道具展」について、市外の学校から来館されたとのことだが、市外の方の入館料は有料なのか。 （歴史民俗資料館） 「羽島市歴史民俗資料館条例」により、中学生以下の入館料は無料となっている。 （会 長） 昨今の AI 技術の発達が目覚ましい。こうした技術を活用し、企画展の周知等ができるとうい。 （委 員 2） 昨年度、児童達とともに「昔のくらしと道具展」を見に来館した。体験学習や確かな情報を伝える講座もあり、児童達にとっても満

	足のいく時間であった。 市外の学校が今年度も来館を予定されているということだったが、よい内容を工夫された結果だと思う。こうしたことが今後増えていくとよい。今は授業で昔の暮らしについて学ぶ小学校 3 年生だけだが、他の学年にも広まるとよい。 (2) 令和 8 年度事業計画について 歴史民俗資料館より、資料 2 に基づき説明。 〈質疑・応答〉 (委 員 1) 企画展 2「映画のまち岐阜 100 年の物語展」のイベントは 2 回を予定しているが、2 回とも満席なのか。 (歴史民俗資料館) 神山監督のイベントは午前中がトークイベント、午後が映画上映会となっている。午後のイベントに申し込みが集中しており、満席に近い。午後の映画上映会は、まだ空きがある。 (委 員 2) 企画展 3「木曽川全体の生態系～国の天然記念物イタセンパラの保護活動を通して～」について、木曽川流域と銘をうって企画してもらったことに意味がある。河川の流域全体で考えないと、限られた地域で考えると時代が限られてしまう。 中世史から古代史へ広げていく中で、流域の中で考えると広がりが見えてくると思う。治水から産業へと関係と広がってくるので、このようなテーマは発展性があると思った。 (委 員 3) イタセンパラをテーマにした企画展は、学校からするとありがたい企画である。市内には、イタセンパラを事業の一つとして取り上げている学校が複数ある。このような企画展をやることで、イタセンパラの学習している児童が見に来ることが期待される。 今日、午前中にイタセンパラの講座を行ったが、マスコミも関心をもっておりテレビ局や新聞社から取材があった。企画展についても発信していただけると子ども達だけではなく、市民の方にも広がる可能性があると思う。 (委 員 4) 小学生歴史教室で一夜堤をやるという企画について、とても良い企画だと思う。
--	--

	市内には車で通っていても気づかない歴史の名残があちこちに残っている。そうしたものを子ども達に教えてもらえると、市内を歩く時に楽しみができるのではないかな。 川と密接につながっていた羽島の人達という視点に目を向けて、市内に残っている歴史の名残を今の子ども達に知ってもらえるような企画をやってもらえるとよい。 6. その他 特になし。 7. 閉会
--	---